

平成 26 年度

事業計画書

収支予算書

公益財団法人 舞鶴市文化事業団

平成26年度 公益財団法人舞鶴市文化事業団
事業計画書・収支予算書等

目 次

1. 事業計画書	-----	1
2. 収支予算書	-----	6
3. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類	-----	10

平成 26 年度 事業計画

1. 基本方針

舞鶴市文化事業団は、平成 25 年度から公益財団法人に移行し、新たに出発しました。

平成 26 年度も引き続き、新しい制度に基づく公益法人として、優れた文化芸術に親しむ機会をより広く市民に提供するとともに、文化芸術の創造活動の奨励及び育成を図り、もって心豊かで潤いと活力に満ちた地域社会の構築に寄与するため、これまで以上に市民にとって、より魅力的な事業展開を図って参ります。

2. 事業内容

(1) 豊かな文化芸術環境づくり（鑑賞機会の提供事業）

クラシック、ポピュラー音楽、演劇、伝統芸能、映画など市民のニーズを反映した様々な分野の芸術性の高い優れた舞台公演を実施し、0 歳の小さな子どもから高齢者まで幅広い年齢層の市民が本物の舞台芸術を身近に鑑賞できる機会を提供します。

ただ鑑賞するだけでなく、市民が参加できるような企画を盛り込み、より身近に文化芸術に触れていただけるような工夫をします。

No.	実施時期	事業名	事業概要	会 場	見込み 人数
1	6/29(日)	須川展也×佐藤俊太郎× 羽川英樹 大阪交響楽団メン バーによるアンサンブル ～弦楽四重奏+ピアノ +金管五重奏～	須川展也(サクソフォン奏者)をソ リストに迎え、佐藤俊太郎 指揮に よる弦楽、金管アンサンブル。 [関連事業]楽器ワークショップ	文化会館	560
2	7/12(土)	未来の音楽授業！アキラ塾	宮川彬良(作曲家・ピアニスト)が 塾長となり、著名な楽曲について の楽しい講義。観客参加型演奏会。	市民会館	500
3	7/20(日)	宝くじ おしゃべり音楽館 ～思い出の スクリーンミュージック～	清水ミチコ、小原孝、島田歌穂と ポップスオーケストラによるトー クと映画音楽。自治総合センター の助成により実施。	文化会館	550
4	11/15(土)	Concert for KIDS ～0 才からのクラシック～	0 才の乳児から入場できる音楽会。 馴染みのある曲やリズムカルな曲 を中心に、乳幼児を飽きさせない 工夫を凝らした内容で、家族で楽 しめるコンサート。 [関連事業]音楽アウトリーチ	文化会館 小ホール	400

5	11/24(月)	人形劇団クラルテ 「11ぴきのねこ どろんこ」	馬場のぼる原作の人気図書「11ぴきのねこ」を人形劇化したもので、親子で楽しめる人形劇。 [関連事業]人形劇ワークショップ	市民会館	500
6	12/21(日) 12/23(火)	文化庁優秀映画鑑賞推進事業 ～市民名画座 vol.3～	東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵作品の中から黒澤 明監督作品集を上映。	市民会館	300
7	3/21(土)	舞鶴寄席	伝統芸能である「落語」を身近に鑑賞できる機会として、本市出身落語家を中心に、ゲストを加えた落語会。 [関連事業]落語入門講座	文化会館 小ホール	220

(2) 市民による自主文化活動の促進・支援（提案型施設貸与事業）

舞鶴市総合文化会館、舞鶴東コミュニティセンター及び舞鶴市民会館の各施設を、市民による自主文化芸術活動の発表の場あるいは練習の場として広く市民に開放し、地域住民の文化芸術活動への支援や文化を通じた市民の交流の促進を図り、地域文化のレベルアップと市民の文化活動の育成に努めます。

単なる施設貸与を行うのではなく、舞台・照明・音響等について専門的なアドバイスや指導を積極的に行い、施設を利用する市民と一緒に完成度の高い舞台創りに努め、市民文化の環境づくりを推進します。

また、市民の幅広いニーズに応える芸術性の高い舞台公演の積極的誘致に努め、文化の幅の拡大、文化活動の活性化を推進します。

(3) 地域文化の創造と人材の育成（創造・普及・育成事業）

地域文化の創造と、地域文化の新たな担い手となる人材育成を目的に、中長期的視野に立って、広範囲なワークショップ、アウトリーチを計画しています。次代を担う子どもたちや、ホールを訪れる機会がなかった市民が本物の文化芸術に触れる機会を提供するために、地域や学校、地元の文化芸術団体と連携し、音楽や落語等のワークショップ、アウトリーチ等を通じて新たな価値観に触れる機会を提供する事業を継続して実施します。

No.	実施時期	事業名	事業概要	会場	見込み人数
1	6月～2月	舞鶴アート・プログラム・デリバリー	舞鶴市教育委員会、舞鶴市文化協会との連携により、文化芸術団体から講師を選定し、学校や地域へ派遣する教育プログラム。	学校 地域	—

2	6月	楽器ワークショップ (吹奏楽)	プロのアーティスト指導による吹奏楽ワークショップ。技術力の向上、吹奏楽の振興に寄与する。	学校 地域	—
3	10/26(日)	人形劇ワークショップ 「親子で作って遊ぼう！ 11ぴきのねこ」	人形劇団クラルテの役者を講師に、身近な材料で劇遊びの人形を作って動かしてみるワークショップ。	文化会館 展示室	25
4	10/31(金)	落語入門講座	本市出身落語家を講師に、市内の学校で落語の魅力やおもしろさを伝える入門講座を実施。落語についての解説、高座体験。	城南 中学校	185
5	11/14(金)	音楽アウトリーチ	子どもたちが、本物の音楽に触れる機会を設けるために、プロのアーティストが地域や学校を訪問して音楽指導。	余内 小学校	—

(4) 文化力の向上と地域コミュニティの活性化（参加交流活性化事業）

音楽をはじめとする創作活動を主体的に行っている市民の文化活動を支援するとともに、日頃の成果を発表する機会を提供することにより、市民の文化交流の活性化を図ります。

総合文化会館の前庭や大ホールのホワイエを開放し、ミニコンサート、作品展等の開催や、フルコンサートピアノの最高峰と言われるスタインウェイをホールの空き日を利用して、多くの市民が試奏する機会を設けます。

また、和太鼓や合唱など地元の文化団体の自主的な活動の支援に努めます。

No.	実施時期	事業名	事業概要	会場	見込み 人数
1	—	(仮) 第九記念合唱団	昨年度、第九演奏会で結成した「まいづる市民第九合唱団」参加者有志により構成し、次の「第九演奏会」を目指す。	文化会館	—
2	5/3(土)・4(日)・ 5(月)・6(火)	憧れのスタインウェイを 弾いてみよう！	音響反射板を設置した舞台上でスタインウェイを弾く市民を公募。	文化会館	25
3	5月～10月	前庭プロムナード コンサート	玄関前庭を利用して開催。 音楽、舞踊等各種パフォーマンスを実施。	文化会館 前庭	150
4	5/24(土)～ 6/20(金)	ろびーあーと展 「a gallery」	ホワイエや施設の空きスペースを利用した絵画の展示。舞鶴美術協会会員の絵画(洋画)14点を展示。	ホワイエ	—

5	7月～2月 (年3回)	コミュニティコンサート コミュニティ作品展	市民文化活動の発表・育成支援の場として開催。プランナーズ'21との連携事業。	文化会館 小ホール 展示室	1,000
6	3/1(日)	ミュージック フェスティバル 2015	本市を中心に音楽活動をする個人・団体が出演。プランナーズ'21と出演者が実行委員会を組織し、実施。出演者は公募による。	市民会館	500
7	6/18(水)～ 6/22(日)	第46回舞鶴市展	舞鶴市・舞鶴市教育委員会と共催	文化会館 他	1,500
8	9/27(土) 9/28(日)	第28回中丹文化芸術祭 「中丹写真展」	中丹文化芸術祭実行委員会と共催	文化会館	500
9	10～11月	平成26年度 舞鶴市総合文化祭事業	舞鶴市文化協会と共催	文化会館 他	—
10	11/2(日)	第43回舞鶴市民合唱祭	舞鶴市民合唱祭実行委員会と共催	市民会館	960
11	11/9(日)	第14回舞鶴和太鼓フェスティバル	舞鶴和太鼓フェスティバル 実行委員会と共催	市民会館	960

(5) 文化施設の管理運営（公益目的事業以外の施設貸与事業）

舞鶴市総合文化会館、舞鶴東コミュニティセンター及び舞鶴市民会館の指定管理者として、市民の教養活動や福祉の増進、あるいは興行・商業振興等、公益目的以外でも、舞鶴市民並びにその他の者に各施設を貸与することにより、利用者の利便を図り施設の有効活用に努めます。

また、そのためにも施設・設備等の点検を強化し、「安全」「安心」「快適」な施設を提供していきます。

3. 法人の効率的運営と文化振興の推進機能向上の取り組み

(1) 情報公開推進への取り組み

ホームページを随時更新し、情報公開の推進、積極的な情報発信に努めます。

(2) 市民サービス向上への取り組み

○ 昨年度導入したチケットのインターネット販売システムの利用を促進するためのより積極的な周知に努めます。

○ 昨年度開設した舞鶴市の文化情報検索・発信サイト「まいづる文化情報」の適切な運用を促進し、市内で活動する文化団体や、ホール、公民館等で行われている催し物などの文化情報をタイムリーに提供します。

○ 利用者の意見・要望を集約し、顧客情報の集積・管理することにより、よりよい運営につなげます。

○ 市民が文化芸術へ参加する機会を確保し、参加することにより間接的に施設の事業や運営

の支援につながることを目的に設置した「友の会」の円滑な運営を行います。

(3) 管理コスト削減への取り組み

極めて厳しい財政状況を踏まえ、事業の実施に当っては創意工夫による経費節減に努めるとともに、各種団体の助成金・助成事業の獲得など支援先の確保に努め、収支状況の改善に積極的に取り組みます。

(4) 職員の資質向上について

公益事業を推進する組織の一員として、当事業団職員が舞鶴市の文化振興を担う職責と公益的使命をより深く自覚し、施設の管理運営だけでなく、本市の文化振興を総合的にプロデュースするという、当事業団に求められている役割に応えられるよう職員の資質向上に努めます。

平成26年度 収支予算書 (正味財産増減予算書)

平成26年4月1日 から 平成27年3月31日 まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度補正後 予算額	増減額	備考
I 一般正味財産の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	2,000	3,000	△ 1,000	
② 受取会費				
受取会費	100,000	100,000	0	
③ 事業収益				
利用料収益	5,600,000	9,200,000	△ 3,600,000	
入場料収益	5,392,000	10,775,000	△ 5,383,000	
実費徴収金収益	1,827,000	3,580,000	△ 1,753,000	
販売収益	0	26,000	△ 26,000	
手数料等収益	484,000	955,000	△ 471,000	
④ 受託収益				
管理受託収益	47,416,000	43,694,000	3,722,000	
事業受託収益	700,000	1,700,000	△ 1,000,000	
⑤ 受取補助金等				
事業補助金	6,500,000	15,308,000	△ 8,808,000	
管理運営補助金	55,300,000	58,276,000	△ 2,976,000	
⑥ 受取寄付金				
受取寄付金	1,000	1,000	0	
⑦ 雑収益				
受取利息	3,000	5,000	△ 2,000	
雑収益	318,000	322,000	△ 4,000	
経常収益計	123,643,000	143,945,000	△ 20,302,000	
(2) 経常費用				
① 事業費	120,147,454	141,443,320	△ 21,295,866	
報酬	92,000	57,000	35,000	
給料	34,965,780	35,355,000	△ 389,220	
職員手当	7,779,736	9,928,193	△ 2,148,457	
職員退職給付費用	1,669,800	0	1,669,800	
賞与引当金繰入額	2,074,571	2,924,708	△ 850,137	
福利厚生費	7,132,605	9,233,459	△ 2,100,854	
賃金	74,000	50,000	24,000	
報償費	639,000	1,800,000	△ 1,161,000	
旅費交通費	140,000	120,000	20,000	
消耗什器備品費	125,000	130,000	△ 5,000	
消耗品費	1,479,750	1,870,000	△ 390,250	
商品仕入	0	10,000	△ 10,000	
燃料費	3,087,130	4,143,400	△ 1,056,270	
食糧費	78,000	262,000	△ 184,000	
印刷製本費	666,000	1,465,000	△ 799,000	
光熱水費	20,805,000	20,202,000	603,000	
修繕費	1,840,000	1,700,000	140,000	

(単位：円)

科 目	予算額	前年度補正後 予算額	増減額	備考
通信運搬費	659,050	1,042,750	△ 383,700	
広告宣伝費	2,960,000	4,110,000	△ 1,150,000	
手数料	979,000	973,000	6,000	
保険料	128,000	133,000	△ 5,000	
委託費	30,674,860	43,373,560	△ 12,698,700	
賃借料	1,281,550	1,214,820	66,730	
負担金	160,000	128,000	32,000	
租税公課	377,890	1,035,180	△ 657,290	
減価償却費	251,732	68,250	183,482	
雑費	27,000	114,000	△ 87,000	
② 管理費	3,770,830	3,441,624	329,206	
役員報酬	940,000	940,000	0	
給料	1,289,820	1,059,000	230,820	
職員手当	59,972	244,854	△ 184,882	
職員退職給付費用	55,200	0	55,200	
賞与引当金繰入額	66,944	102,112	△ 35,168	
福利厚生費	227,946	300,368	△ 72,422	
報償費	0	100,000	△ 100,000	
旅費交通費	30,000	30,000	0	
消耗什器備品費	5,000	5,000	0	
消耗品費	69,250	62,000	7,250	
燃料費	19,870	31,600	△ 11,730	
食糧費	5,000	5,000	0	
光熱水費	135,000	138,000	△ 3,000	
通信運搬費	27,950	17,250	10,700	
手数料	1,000	0	1,000	
委託費	742,140	378,440	363,700	
賃借料	5,450	8,180	△ 2,730	
負担金	64,000	0	64,000	
租税公課	5,110	9,820	△ 4,710	
減価償却費	1,178	0	1,178	
雑費	20,000	10,000	10,000	
経常費用計	123,918,284	144,884,944	△ 20,966,660	
当期経常増減額	△ 275,284	△ 939,944	664,660	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 275,284	△ 939,944	664,660	
一般正味財産期首残高	7,890,312	8,830,256	△ 939,944	
一般正味財産期末残高	7,615,028	7,890,312	△ 275,284	
II 指定正味財産の部				
受取補助金等	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0	
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0	
III 正味財産期末残高	17,615,028	17,890,312	△ 275,284	

(注) 1. 借入金限度額 20,000千円

平成26年度 収支予算書内訳表 (正味財産増減予算書)

平成26年4月1日 から 平成27年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計 文化芸術振興事業	収益事業等会計 施設貸与事業	法人会計	内部 取引 消去	合 計
I 一般正味財産の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息	2,000	0	0		2,000
② 受取会費					
受取会費	100,000	0	0		100,000
③ 事業収益					
利用料収益	3,612,000	1,988,000	0		5,600,000
入場料収益	5,392,000	0	0		5,392,000
実費徴収金収益	1,166,110	660,890	0		1,827,000
手数料等収益	64,000	420,000	0		484,000
④ 受託収益					
管理受託収益	33,646,846	11,776,134	1,993,020		47,416,000
事業受託収益	700,000	0	0		700,000
⑤ 受取補助金等					
事業補助金	6,500,000	0	0		6,500,000
管理運営補助金	44,139,946	9,446,894	1,713,160		55,300,000
⑥ 受取寄付金					
受取寄付金	1,000	0	0		1,000
⑦ 雑収益					
受取利息	1,000	0	2,000		3,000
雑収益	41,160	214,190	62,650		318,000
経常収益計	95,366,062	24,506,108	3,770,830		123,643,000
(2) 経常費用					
① 事業費	95,823,274	24,324,180			120,147,454
報酬	92,000	0			92,000
給料	28,921,566	6,044,214			34,965,780
職員手当	6,326,398	1,453,338			7,779,736
職員退職給付費用	1,366,200	303,600			1,669,800
賞与引当金繰入額	1,696,476	378,095			2,074,571
福利厚生費	5,831,454	1,301,150			7,132,605
賃金	74,000	0			74,000
報償費	639,000	0			639,000
旅費交通費	105,600	34,400			140,000
消耗什器備品費	95,400	29,600			125,000
消耗品費	1,172,900	306,850			1,479,750
燃料費	2,270,640	816,490			3,087,130
食糧費	76,000	2,000			78,000
印刷製本費	583,500	82,500			666,000
光熱水費	15,300,000	5,505,000			20,805,000
修繕費	1,281,800	558,200			1,840,000

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部	合 計
	文化芸術振興事業	施設貸与事業		取引	
				消去	
通信運搬費	551,180	107,870			659,050
広告宣伝費	2,880,000	80,000			2,960,000
手数料	810,580	168,420			979,000
保険料	88,530	39,470			128,000
委託費	24,002,960	6,671,900			30,674,860
賃借料	1,079,860	201,690			1,281,550
負担金	107,900	52,100			160,000
租税公課	258,880	119,010			377,890
減価償却費	183,450	68,282			251,732
雑費	27,000	0			27,000
② 管理費			3,770,830		3,770,830
役員報酬			940,000		940,000
給料			1,289,820		1,289,820
職員手当			59,972		59,972
職員退職給付費用			55,200		55,200
賞与引当金繰入額			66,944		66,944
福利厚生費			227,946		227,946
旅費交通費			30,000		30,000
消耗什器備品費			5,000		5,000
消耗品費			69,250		69,250
燃料費			19,870		19,870
食糧費			5,000		5,000
光熱水費			135,000		135,000
通信運搬費			27,950		27,950
手数料			1,000		1,000
委託費			742,140		742,140
賃借料			5,450		5,450
負担金			64,000		64,000
租税公課			5,110		5,110
減価償却費			1,178		1,178
雑費			20,000		20,000
經常費用計	95,823,274	24,324,180	3,770,830		123,918,284
当期經常増減額	△ 457,212	181,928	0		△ 275,284
2. 經常外増減の部					
(1) 經常外収益					
經常外収益計	0	0	0		0
(2) 經常外費用					
經常外費用計	0	0	0		0
当期經常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	0	0			
当期一般正味財産増減額	△ 457,212	181,928	0		△ 275,284
一般正味財産期首残高					7,890,312
一般正味財産期末残高					7,615,028
II 指定正味財産の部					
① 受取補助金等					
受取地方公共団体補助金	0	0	0		0
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高					10,000,000
指定正味財産期末残高					10,000,000
III 正味財産期末残高					17,615,028

平成26年度
資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

1 資金調達の見込みについて

年度中に借入れの予定はありません。

2 設備投資の見込みについて

年度中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。